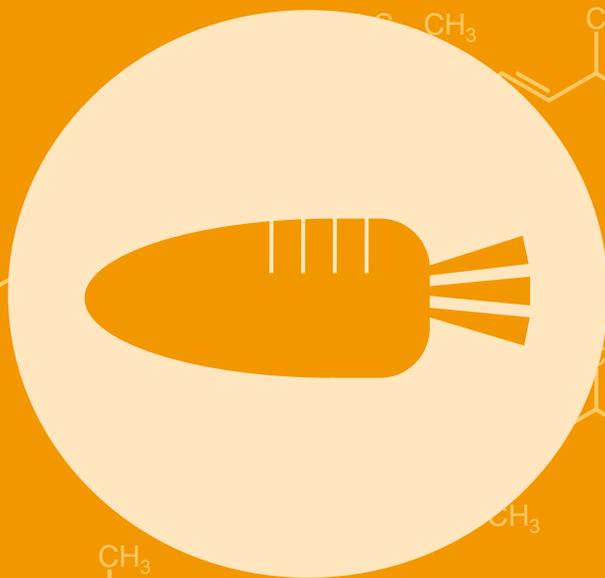


第31回 岐阜シンポジウム

ビタミンAのはたらき

International Collaboration for Retinoid Research



日時：2015年10月21日(水) 9:00 - 12:00

場所：岐阜グランドホテル

参加費：無料(事前申込制)

第31回 岐阜シンポジウム

ビタミンAのはたらき

International Collaboration for Retinoid Research

日時: 2015年10月21日(水) 9:00 - 12:00

場所: 岐阜グランドホテル(西館2階 雪の間)

参加無料(事前申込制) ※レチノイド研究会にご参加の方は事前申込は不要です

概要

ビタミンAとその類縁化合物であるレチノイドは、視覚、生殖機能、免疫機能および上皮組織の分化と成育、さらには形態形成など、多彩な生理作用を担っています。

レチノイドは、主に核内受容体を介して遺伝子発現に関与することが知られており、白血病や皮膚疾患の治療に用いられているほか、近年では、肝がんの再発抑制やメタボリック症候群に対する効果も注目されています。

レチノイド研究は今後も発展が期待されていますが、さらなる展開のためには、分野横断的および国際的な共同研究が不可欠です。

本シンポジウムは、国内外からお招きした研究分野の第一人者の先生方に、特にレチノイドのシグナル伝達および細胞分化・器官形成に関する作用について最新の知見をご講演頂き、分野横断的・国際的な研究交流の推進と連携体制の構築のための足掛かりとすることを目的としています。それとともに、ご参加の皆様がビタミンAが担う重要な「はたらき」をご紹介したいと考えています。奮ってご参加下さい。

プログラム

※講演は英語で行われます
(同時通訳はありません)

9:00 ~ 開会あいさつ

森脇 久隆
— 岐阜大学 学長

9:05 ~ Session ①

高橋 典子
— 星薬科大学 教授
Cécile Rochette-Egly
— (フランス) 遺伝子・分子細胞生物学研究所 チームリーダー
Li-Na Wei
— (アメリカ) ミネソタ大学 教授

10:40 ~ Session ②

宮脇 敦史
— 理化学研究所 脳科学総合研究センター 副センター長
Hinrich Gronemeyer
— (フランス) 国立保健医学研究所 研究ディレクター

12:00 ~ 閉会あいさつ

福士 秀人
— 岐阜大学 理事

- 主催 : 国立大学法人 岐阜大学
- 共催 : 岐阜大学 大学院医学系研究科 消化器病態学分野
- 後援 : 岐阜大学 第一内科学教室、日本レチノイド研究会
- 事務局 : 岐阜大学 大学院医学系研究科 消化器病態学分野 (FAX: 058-230-6310, E-mail: ys2443@gifu-u.ac.jp)
- お申込み : 任意様式にて住所・氏名(団体の場合は、団体名・参加者氏名)・連絡先を明記の上、事務局までFAXまたはメールで申込み
- お問合せ : 岐阜大学 学術国際部 研究支援課

岐阜グランドホテルへのアクセス

(〒502-8567 岐阜市長良648 TEL: 058-233-1111)

[バスでのアクセス]

岐阜バス : JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より約20分(210円)

加野団地線「三輪積迎前行き」「岩井山かさ神行き」

乗車バス停 : JR岐阜駅北口バスロータリー13番のりば

名鉄岐阜駅4番のりば

下車バス停 : 長良川温泉(岐阜グランドホテル前)

[タクシーでのアクセス]

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より約15分



国立大学法人

岐阜大学

国立大学法人 岐阜大学 学術国際部 研究支援課
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1
TEL: 058-293-2195 FAX: 058-293-3209
E-mail: gfsympo@gifu-u.ac.jp